

J-Family Journal

[ジェイファミリー・ジャーナル]

2024年4月リニューアルオープン!

キッズブレインパーク



この夏も熱中症に
気を付けるにゃ!

『みんなにまなびを プロジェクト』進行中!

みんなにまなびを
プロジェクト

城南進研グループ
Johnan Academy Group

知って得する脳科学

第14回 「声出し」が脳を活性化する!

算数の不思議な世界

第9回 “算数的思考力”の身につけ方

がんばる城南生!!

山田 天輝さん 城南コベッツ国分寺教室卒業

教育NEWS

“宿題”って本当に必要?

城南進研グループ
イメージキャラクター
じょうにゃん

じょうにゃん

2024.
Jul.
vol.18

カリキュラム 6 顔の認知



鏡に向かいながら、お母さんが子どもの鼻や口、耳に触れることで、顔の認知を進めていきます。

カリキュラム 5 斜面登り&体重移動



上手に足を
おろせるかな？

少し角度のついた斜面を、手と足の指を最大限に使って、しっかりと登っていきます。「登る」ことと一緒に教えたのが「降りる」こと。体重移動をしっかりと学び、自分で安全に降りられるように促します。

カリキュラム 7 つまむ②



上手に
取れたぞ！

「プラステン」という教材を使って、「つまんで取る」を促します。謙吾くん、台から輪っか一つずつ上手に取り出していますね！

カリキュラム 4 跳ぶ



お母さんと
ジャンプ、
楽しーい！

ジャンプすることは、足のあらゆる筋肉を使います。もちろん自力はまだ無理なので、お母さんが謙吾くんの体を高く持ち上げて、「ジャンプ！」

カリキュラム 8 追視



みんな
出てきた！

最後はペープサート（紙人形劇）。ねこ、ねずみ、くまがそれぞれ顔を出し、予測能力を養います。

0歳児クラス

(7ヶ月～12ヶ月)

50分間で、手足や指先、身体全体を使ったカリキュラムをバランスよく行っていきます。



まずは元気に挨拶

カリキュラム 1 鉛筆を持つ



自由に
お絵かき
するよ！

子どもの手のひらに入る長さの鉛筆を、包み込むような形で持たせます。お母さんの手を子どもの手に優しく添えて持つことで、鉛筆の「3点持ち」につながります。

カリキュラム 2 つまむ①



小さいから
つまみにくいなあ…

製氷皿にスポンジを入れて、親指と人差し指でつまみます。この力を育むと、将来鉛筆を持ちやすくなります。謙吾くん、集中していますね！

お母さまにとって、『Kubotaのうけん』って？



以前、久保田カヨ子先生がテレビ出演しているのを見て、その育児法に共感。子どもができれば通わせたいと思っていました。普段は息子を保育園に通わせていて、私も仕事が忙し中、週1回50分間、子どもと密に向き合う時間はとても貴重です。講師の方々が適切なアドバイスをくださることで、子どもの特徴が客観的にわかり、育児ストレスからも解放されました。息子には、豊かで幸せな人生を送ってほしいと思っています。カヨ子先生がおっしゃるように、困難にぶつかっても自力で乗り越えていける力を身につけてほしい。そのためには、興味があることはどんどん後押ししてあげたいですね。

2024年
4月

リニューアルオープン！

キッズブレインパーク

サービス一覧



育脳×STEAM教育の複合型スクールとして、2020年にオープンした『城南ブレインパーク』。「自ら学び・自ら考える子を育てる」という理念はそのままに、今年4月に『キッズブレインパーク』としてリニューアルしました。今号は「未来」を生き抜く力をつける児童教育の複合型スクールとして、さらにパワーアップした『キッズブレインパーク』の紹介です！

密着！

0才からの親子教室

Kubotaのうけん

『Kubotaのうけん』は、生後1ヶ月から参加できる親子教室です。子どもの成長段階に合わせたプログラムで赤ちゃんの脳をどんどん刺激するとともに、お母さん・お父さんに育児法を学んでもらうことで、親子の絆を深めます。

一方、『アタマGYM』は3歳～6歳対象の母子分離コース。先生を相手にすることでコミュニケーション能力や創意工夫する力を伸ばすほか、課題をやり抜くことで、脳を鍛えながら思考力をつけるカリキュラムです。

今回、『Kubotaのうけん』自由が丘教室に通う中村謙吾くんに密着させてもらいました。

中村謙吾くん・お母様

2023年8月生まれの謙吾くんは、生後3ヶ月から入会。ふだんは保育園に通っています。好奇心旺盛で、表情豊かな男の子です。

レッスン
がんばるよ！



スタッフと講師も新しいユニフォームを着て心機一転。同じ年齢の子どもを育てる親同士の交流も、魅力のひとつです。

キッズブレインパーク

リニューアルに伴い新価格！

価格を見直し、より通いやすくなりました。

Kubotaのうけん 22,000円 → **15,400円/月** (税込)

アタマGYM 24,200円 → **16,500円/月** (税込)



『みんなにまなびをプロジェクト』

みんなにまなびを
プロジェクト

城南進学研究社は、教育格差解消を目的とした『みんなにまなびをプロジェクト (みんなP.J.)』に取り組んでいます。城南進研グループが提供する学びを通して、一人でも多くの子どもに教育の機会を与えることを目標に、日々活動しています。

進行中!

Mission

不登校の子どもたちへ
学びの機会を届けよう!

デキタス×YUME Schoolの新しい取り組み
「YUME School オンラインデキタスコース」スタート!

通信制高校・フリースクール・放課後デイサービスを運営する『YUME School』では、在籍している小中学生を対象に、デキタスを採用しています。現在は自由選択制ですが、2024年7月からはフリースクールの全授業に取り入れ、出席扱い認定制度*を満たす「YUME School オンラインデキタスコース (以下「オンラインデキタスコース」)」として新コースがスタート。YUME Schoolの新美さんに、コース設立の背景を伺いました。

*不登校の児童生徒に対して、ICTを活用した自宅学習で出席扱いにするという文部科学省による方針

YUME Schoolについて



小・中・高校生を対象に、さまざまな価値観を持った子ども達の視点で全く新しい教育コンテンツを提供するフリースクール。首都圏を中心に9校を運営する。
<https://school.yume.support/>



友達同士、デキタスで勉強中。



YUME School川崎校にて。町田校校長の新美貴大さん(右)と藤沢湘南台校・東京大森校校長の金澤真輔さん。

「オンラインデキタスコース」によって、登校や学習に困難がある生徒の未来が広がることに期待したいですね!

新美さんは、『デキタス』は「ゲーム感覚で基礎からしっかりと学べる」「管理画面で学習の経過が見えやすい」「学習の成果を印刷して保護者と共有できる」点が、他のオンライン教材と比べても優れていると言います。

「デキタス」は、不登校支援での実績が抱負である点も信頼できました。出席扱い認定制度に対応していることはもちろん、授業動画や演習問題もあり、また印刷して紙と鉛筆でも学べるなど、様々な使い方ができます」

実績豊富なデキタスに期待

「オンラインデキタスコース」では、デキタスを使って学校の内外で勉強し、先生による学習計画指導や心理士によるカウンセリングを行い、学習面と心理面の両方からサポートしていきます。不登校の子どもは、対面で人と触れ合う機会が極端に少ないです。オンラインで完結させるのではなく、登校して対面でも学んでほしい。生徒と我々の信頼関係を結ぶことで、直接会って話したい・登校したいというきっかけ作りになれば」と話す新美さん。

週1回は登校イベントを開催し、安定した利用と登校につなげていくそうです。実際、YUME Schoolに通う生徒は出席率が高く、在籍の学校に復学している実績も多数あります。

信頼関係を築き、登校につなげる

Mission

全国の子どもたちへ
学びの機会を届けよう!

『みんなP.J.』では、法人企業様から協賛をいただき、学習ポータルサイト『みんなのまなびライブラリー』や『デキタス』を通して、全国に学びを届けたい。6月には、株式会社イージェワークス様、株式会社クーバー・コーチング・ジャパン様、株式会社ジェイエスエス様が加わり、全16社となりました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

みんなにまなびを
プロジェクト



城南進研グループは、
「みんなにまなびをプロジェクト」を
推進しています。

みんなPJ



続々
開校!



学ぶをたのしむ天才へ。

RINGO JUKU

授業は講師1名に生徒3名までの個別指導形式で、和気あいあいと進みます。



『りんご塾』は、幼児から小学生までを対象に、算数オリンピックのメダリスト輩出を目標に掲げる算数専門塾です。「算数的思考力」を養って、難題にも臆せずに取り組む自信を身につけます。

成長していきま
とある日の
小学生コース
にお邪魔する
と、子どもたちはいつにも増して集中モード。6月に算数オリンピックのトライアル大会、7月にファイナル大会を控えているのです。今年は何名のメダリストが誕生するのか、楽しみです!



「算数オリンピックキッズBEE」に向けて、過去問対策中!

80分授業の中で、「プリント」「テキスト」「つみき」の3つを中心に学んでいきます。

「思考力」とは、条件反射で
解けない問題に対処する能力

by「りんご塾」田邊代表



“未来”を生き抜く力を身につける

キッズブレインパークが
大切にしている能力

認知能力

- ・学力テスト
- ・偏差値
- ・語学力
- ・読み、書き
- ・計算力

など

数値化できる

非認知能力

- ・思考力、粘り強さ、自制心
- ・向上心、意欲
- ・コミュニケーション力、協調性

など

数値化できない

どちらも
重要だが、
特徴が
異なる

スタッフより一言

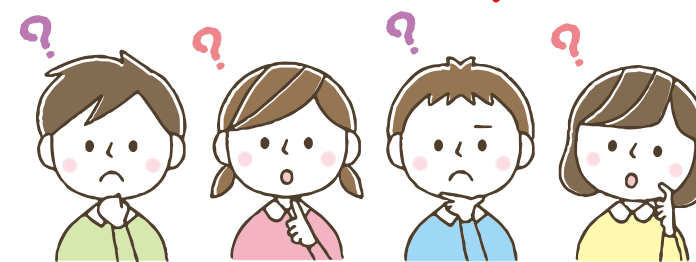
『キッズブレインパーク』の保護者さまは、中学校受験を見据えている方が多いですが、単に学力を身につけるのではなく、いわゆる「非認知能力」を重視している方がほとんどです。「非認知能力」、中でも「思考力」を伸ばすことが、受験をはじめ様々な困難を乗り越える源になります。自分で考えて自分で行動できる大人になるために、今から『キッズブレインパーク』で学びましょう!



能力開発事業部
なぐさ りょうこ
名雪 龍紘

2016年入社。2020年より「りんご塾」[そらタッチ]を担当し、保護者からの信頼も厚い。趣味は読書・DIY・小旅行。

キッズブレインパークは
「思考力」を重視しています。



「“未来”を生き抜く力」とは、「数値化できない内面の力」のこと。これを「非認知能力」と言います。『キッズブレインパーク』は、中でも「思考力」の育成に焦点を当てています。

「思考力」とは、「複雑な課題に柔軟に対応し、多様な答えを導き出す力」です。そこで重要なのが、「ただ考える」のではなく、「自分の知識や経験から判断して考える」こと。単純な問いには「考える」で足りませんが、「思考する」には深く広い視野が必要になるのです。

『キッズブレインパーク』では、この「思考力」を鍛えるため、子どもが興味を示したものに没頭できる環境を作り、好奇心や探求心を深めるサポートをしていきます。

スポーツの現場では、よく「声出し」が行われています。空手や剣道では始める前に発声するよう指導されますし、部活や体育の授業で走ったり力を入れたりする前に、声を出すよう指導された経験がある方もいらっしゃると思います。なぜ声を出すことが推奨されるのでしょうか？ 私が2007年に論文発表した研究に、その答えがあります。7人の健康な方に協力をいただき、歩き始めるときに無言でスタートする群と、自分で「用意！」と声を出してからスタートする群とに分け、それぞれの脳の動きを調べました。すると、面白い結果が出たのです。後者は歩幅が大きくなり、前頭前野と運動前野の血流が活発になりました。これは、「用意！」という掛け声が、前頭部を

競先生の「知って得する脳科学」

第14回 精神論と侮るなかれ「声出し」が脳を活性化する！

コリンについて書かれた、日本で最初のレシピ本です！

『脳を育てる！子どものためのブレインフード&レシピ71』

監修／久保田競
城南進学研究社
1350円（税別）



大好評発売中！！

Profile くぼた きそう
くぼたのうけん顧問 久保田 競

1932年大阪生まれ。京都大学名誉教授、医学博士、脳科学者。東京大学医学部・同大学院卒業。京都大学教授、同研究所所長を歴任。2011年春、瑞宝中綬章を受賞。40年以上前から赤ちゃん育脳の意義を唱え続け、妻久保田氏とともに久保田式育児法を考案。「脳の発達に応じた教育」をいち早く提案している。

性化し、歩く運動を向上させたという事実
に他なりません。
「声出し」など精神論のようだと思われる
かもしれませんが、実際にはきちんと効果
があるのです。大きな声を出すことで、神
経系における運動制御の抑制レベルを外し、
5〜6%程度の筋力の出力アップが期待で
きるというデータもあります。さらに、一
時的に呼吸が深くなり、持続力や集中力も
増します。
スポーツだけではなく、試験やスピーチな
ど緊張を伴う行動の前にも、「よっしゃー！」
「あいうえお」など、「声
出し」をすることは有
効です。前頭前野を活性
化することで、脳の
働きが高まり、よ
り良い結果が得ら
れるかもしれません。



田邊先生の算数の不思議な世界

第9回 “算数的思考力”の身につけ方

IEA（国際教育到達度評価学会）は4年に一度、TIMSS（ティムズ）という国際数学・理科教育動向調査を行っています。日本は1964年から参加していて、直近では2019年に行われました。日本は小学4年生の部門で、算数が参加64カ国中5位となっています。上は1位から順にシンガポール・香港・韓国・台湾でした。5位もよく頑張っていますが、ぜひとも1位を目指したいところです。

この調査では、3段階の力を見えています。

- (1) 知識：算数の知識や概念の理解があるか
- (2) 応用：算数の知識や概念を問題場面に応用できるか
- (3) 推論：見慣れない場面の問題や複雑な文脈の問題や多段階の問題を解く力があるか

この3つの能力のうち、最もレベルが高いのは(3)の推論です。知識があり概念を理解しているだけでは不十分、これが“算数的思考力”です。では、順に見ていきましょう。

(1)で問われる能力のメインは計算です。どれだけ早く解けても、思考力があるとは言えません。与えられた式を計算するというのは、算数においては最も基礎的なことで、決められた手順を繰り返すことによって答えは得られます。

(2)の「応用」というのは文章題を読み、自ラ式を作り出し、それを計算して答えを出す力です。多くの親は、このレベルができていたら安心します。学校のテストでもよい点数になります。

(3)の「推論」とは、「応用」の文章題を複雑にしたものです。手順を覚えるだけ、パターンを覚えるだけでは解けない問題です。この推論こそ、“算数的思考力”を必要としています。

初めて出会う問題を、自力で考えて答えを導き出す。ヒントや答えをすぐに与えられて育つと、この思考力は身につけません。ここで必要となるのは、粘り強く考えて答えを出す“自信”です。「自分にはこの問題を解くことができる」と思えるかどうか。そのような自信は、日々の小さな達成感を積み重ねることで育つもので、一朝一夕では育ちません。

知識や応用力は、機械的に問題を繰り返して解くことで身につきますが、推論は身につけた能力を使って粘り強く考えなければなりません。知識の積み重ねはもちろん大切です。しかし、それ以上に大切なのが“小さな達成感の積み重ね”であるということを、ぜひ覚えておいてください。

Profile たなべ とおる
りんご塾代表 田邊 亨

滋賀県出身。ニューヨーク市立大学及びペンシルバニア州立大学で学び、その後大手国際特許事務所、学習塾を経て、現在は彦根市でりんご塾を5教場運営している。2010年より、「りんご塾」として算数オリンピックに参戦し、毎年多数の受賞者を輩出している。長年の指導経験から、算数の早期教育の重要性や、算数好きな子どもを育てる家庭のあり方等についても全国で講演会を行っている。著書多数。



教育 NEWS

宿題をやめる学校が増えている

もうすぐ楽しい夏休み。遊びの予定にワクワクする一方、宿題を考えて憂鬱になるお子さんも多いのではないのでしょうか。長期期間中、日本の多くの学校では宿題が出されます。宿題の狙いは、1学期に学んだことの復習や学習習慣の定着などでしょう。ですが最近では、「自主性が身につかない」「やらされ感から勉強が嫌いになる」といった理由から、長期期間中だけでなく普段から宿題を廃止する学校が増えてきています。

宿題がある国は世界的には少数派

世界的に見ると、アメリカ・ロシア・タイ・インドネシア・フランス・オーストラリアなど、宿題が出ない国が多いことに驚かされます。その理由は様々ですが、「子どもの負担軽減」や「学習は授業の中で完結するべき」という考えが主流であるようです。なんと、フランスでは筆記型の宿題は1956年から法律で禁止されています。これは、平等を重んじるフランスならではの法律で、家で宿題ができない環境の子どもの精神的負担を少なくするための配慮です。

100年以上続く“宿題”というシステム

日本での宿題の始まりは、近代的な学校の整備が進んだ明治時代とされています。宿題は学習指導要領で規定されているものではなく、出す・出さないは各学校や担任教師の任意です。音読や漢字、計算といった宿題は、家庭での学習習慣をつけさせ、知識を暗記させるのには役立ちます。しかし、机に向かわせるだけではなく、もっと子ども

“宿題”って本当に必要？

夏休みに限ってみると、日本のように長期期間中に宿題が出る国は珍しく、同じアジアの中国・韓国・香港は宿題が出ますが、それ以外の大多数の国では宿題を出しません。これは、長期期間中は宿題をするよりも、サマーキャンプや好きなアクティビティなど“体験”に重きを置いていることが挙げられます。

の好奇心や創造性を伸ばそうという教育が模索され始め、日本でも宿題の廃止が進んでいると考えられます。

100年以上続いている“宿題”という教育システム。必要とされる力が学力だけでなく「生きる力」へと変わる中、宿題のあり方も見直す時期に来ているのかもしれない。



今回の城南生は…

やまだ
山田 天輝さん

早稲田大学
国際教養学部1年
(2023年「城南コベッツ」
国分寺教室卒業)

城南コベッツ

成績保証のある個別指導

集団授業よりも個別指導の方が自分に合っている、高校1年の春に「城南コベッツ」に入塾し、今年晴れて早稲田大学に合格した山田天輝さん。「城南コベッツ」での勉強や大学生活について、お話を聞きました。

「城南コベッツ」の良かった点を教えて下さい。

国分寺教室は、あいさつの飛び交う雰囲気の良い教室でした。おかげで勉強の進捗状況も伝えやすかったです。勉強や入試に関する質問に対して真剣に答えてくれたり、的確なアドバイスをくれたり、自分では辿り着けない分析まで行ってくれて感謝しています。授業に関しては、表面的な指導はなく、時間をかけて理解を深めていくため、学んだことがしっかりと定着しました。

「クリエイティブラーニング講座」も役立ったそうですね！

昨年開催された成城大学コラボ企画「SDGsで日本を変える」では、未知のトピックについて「知り」「考える」というプロセスを体験できました。僕たちが取り組んだプロジェクト「天神ビックバン」は、福岡市でのSDGs活動を街づくりと結びつけるという、一歩踏み込んだ内容を考案。最後には発表を行い、プレゼンのスキルも身につきました。受験勉強に直

結しなくとも、物事を考える際に大いに活かせる経験・知識となり、貴重でした。

どんな大学生活を送っていますか？

大学生活では、とにかく色々なことを吸収し、その中で自分が追求したいと思えるものを見つけています。今は、留学に向けた言語の勉強を頑張っています。受験英語から解放されて自由に学べるのが楽しいです。日本と異なる教育システムの元で学ぶことで、色々な視点で物事を見られることを期待しています。

後輩城南生にアドバイスをどうぞ！

受験は情報戦です。でも、自分で全ての情報を集めるのは大変だし、「城南コベッツ」にも活用してください。

最低限、大学のHPやパンフレット、オープンキャンパスはチェックしてくださいね。そして、受験勉強に必要な教材は、本屋1軒でそろいます。とりあえず買った勉強を始めましょう。そこで、自分に適した教材や勉強方法を見つけていってください。

「クリエイティブラーニング講座」

社会課題に挑戦する大人とともに、解決策を考える





夏期講習 2024

未来を変えるのは、この夏の私。

城南コベッツ

成績保証のある個別指導

<https://www.covez.jp/>



キッズブレインパーク

夏のイベント2024 7月開催!

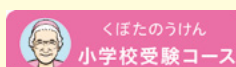
キッズブレインパーク各校舎にて、夏の限定イベントが始まります。1回完結のスポットレッスンは、夏休みの自由研究にもピッタリ。複数回お通いいただけるコースレッスンは、目的に合わせてぐんぐん力をつけられます。しなやかな感性をみがき、たくましい知性を育む夏にしよう!



スポットレッスン



コースレッスン



詳しくはHPから! ➡

2024年6月リリース! すくすくweb

自分で考えて行動できる、
賢い脳を育てる



「Kubotaのうけん」監修。自宅で気軽に「育脳」できる
オンライン親子教室「すくすくweb」が始まりました。

詳しくはこちらから!

<https://sukusukuweb-salon.fants.jp/>



《7月2冊同時発売!》

算数と国語が同時にコワ〜いほど伸びる

『ようかいドリル やさしめ/ふつ』



日本初! 「りんご塾」より、かわいく
てちょっぴりコワ〜い、ようかいた
ちと学べるドリルができました。
「むずかしめ」も年内発売予定です。

↓やさしめ

↓ふつ



定価: 1,320円(税込)

発売日: 7月24日(水)

出版社: 実務教育出版



学ぶをたのしむ天才へ。

RINGO JUKU